

2019年3月29日

各位

不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区永田町二丁目4番8号

大和ハウスリート投資法人

代表者名 執行役員 川西次郎

(コード番号：8984)

資産運用会社名

大和ハウス・アセットマネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長 土田耕一

問合せ先 取締役財務企画部長 塚本晴人

TEL. 03-3595-1265

建築物省エネルギー性能表示制度 (BELS) 評価及び
DBJ Green Building 認証の取得に関するお知らせ

大和ハウスリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本投資法人が保有する D プロジェクト町田について建築物省エネルギー性能表示制度（Building-Housing Energy-efficiency Labelling System）（以下「BELS」といいます。）の評価を、また、D プロジェクト上三川、DPL 福岡糟屋及びフォレオ大津一里山について DBJ Green Building 認証を本日付で取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. BELS の概要

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）において、不動産事業者等は建築物の省エネルギー性能を表示するよう努めることが求められています。BELS は、国土交通省が定めた評価基準に基づいて第三者機関が建築物の省エネルギー性能を評価する制度で、評価は5段階（★～★★★★★）で表示されます。

BELS の内容等については以下をご参照ください。

BELS に関するウェブサイト：<https://www.hyokakyoukai.or.jp/bels/bels.html>

2. BELS の評価ランク

物件名称	D プロジェクト町田	
用途	物流施設	
評価ランク	<p>★★★★★</p>  <p>この建物のエネルギー消費量 48% 削減 2019年3月29日交付 国土交通省告示に基づく第三者認証</p>	

3. DBJ Green Building 認証制度の概要

DBJ Green Building 認証とは、環境・社会への配慮がなされた不動産（Green Building）を支援するために、日本政策投資銀行（DBJ）が創設した認証制度で、対象物件の環境性能に加え、防災やコミュニティへの配慮等を含む様々なステークホルダーへの対応を含めた総合的な評価に基づき、社会・経済に求められる不動産を評価・認証するものです。

本認証制度の内容等については以下をご参照ください。

DBJ Green Building 認証に関するウェブサイト：<http://igb.jp/>

4. DBJ Green Building 認証の評価ランク

物件名称	D プロジェクト上三川	DPL 福岡糟屋	フォレオ大津一里山
用途	物流施設	物流施設	商業施設
評価 ランク	 <p>DBJ Green Building 2018 ∞</p> <p>非常に優れた「環境・社会への 配慮」がなされた建物</p>	 <p>DBJ Green Building 2018 ∞</p> <p>極めて優れた「環境・社会への 配慮」がなされた建物</p>	 <p>DBJ Green Building 2018 ∞</p> <p>非常に優れた「環境・社会への 配慮」がなされた建物</p>
物件写真			

5. DBJ Green Building 認証において評価を受けた点

- D プロジェクト上三川：
- ・人感センサーによる消灯・減灯制御の運用、事務所部での LED 照明の採用、自動水栓の設置等、建物設備の省エネルギー性への配慮を行っている点
 - ・物流倉庫としての基本スペックを備えるとともに、24 時間体制の有人・機械警備や、IC カードによる入退室の管理等、セキュリティに配慮している点
 - ・リフレッシュコーナーやトラック運転手用待合室・休憩室が設置され、快適性への配慮がなされている点

- DPL 福岡糟屋：
- ・人感センサーによる消灯・減灯制御の運用、自動水栓の設置、建物設備の省エネルギー性への配慮を行っている点
 - ・接車バース等の設備、天井高さ・床荷重・庇の大きさ・柱スパン等、物流倉庫として要求される基本スペックが十分に整備されている点
 - ・テナント従業員の利用可能なりフレッシュコーナーや食堂が設置され、快適性への配慮がなされている点

- フォレオ大津一里山：
- ・全館共用部 LED 化、梱包資材のリサイクル等、省エネ・省資源に配慮している点
 - ・子供トイレや授乳室等の子供関連施設の充実、多目的トイレの複数の設置等、消費者の多様性に配慮している点
 - ・ATM の設置等、来客者の快適性に配慮しているほか、24 時間有人警備等のバックヤードのセキュリティ体制に配慮している点

6. 今後の取り組み

本投資法人は、環境・省エネルギーへの配慮及び地域社会への貢献等を中心としたサステナビリティに関する取り組みを今後も推進していきます。

以 上

- * 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページアドレス：<https://www.daiwahouse-reit.co.jp/>